1994年7月1日

# 安田火災記念財団ニュース

編集発行：安田火災記念財団　〒160東京都新宿区西新宿1-26-1 Tel 03-3349-3550
（担当：熊野）

# 社会福祉事業

**今年度社会福祉助成の公募開始**

今年度社会福祉助成の申請を、７月末まで受け付けます。今年度の予算は昨年度と同じく4,000万円です。１件あたりの助成金額の限度は、一般助成は従来と同じですが、ボランティア助成は50万円に減額されました。これまで応募件数の少なかった北海道・青森県・群馬県・高知県・佐賀県・福岡県・鹿児島県については、地方新聞に、募集に関するニュースリリースを送付しました。

**平成３年度アンケート集計中**

昭和52年度から平成２年度までの助成先を対象に行ったアンケートの結果をまとめた、安田火災記念財団叢書No. 41『社会福祉助成に関する調査報告書』が好評だったため、平成３年度の助成先についてもアンケート調査を行いました。その結果をまとめたものを、７月に安田火災記念財団叢書No. 43として刊行します。

**社会福祉選考委員交替**

安田火災海上保険社内の人事異動に伴い、元総務部長の福島龍郎氏が社会福祉選考委員を退任され、後任として、現総務部長の梅田立央氏が選ばれました。

# 福祉諸科学事業

**研究会進行状況**

①専門家の責任研究会（主査：帝京大学　川井健教授）

４月８日（第21回）　「専門家責任保険」東京大学　落合誠一教授
５月13日（第22回）　「総括」法政大学　西嶋梅治教授
６月３日（第23回）　「医師の責任との対比から見た弁護士・建築家の責任」
平沼高明弁護士
７月１日（第24回）　私法学会に提出するレジュメの検討

②ディスクロージャー研究会（主査：東京大学　江頭憲治郎教授）

4月1日（第14回）　「比較情報のディスクロージャー」東京大学　岩原紳作教授

③米国保険法研究会（主査：東京大学　山下友信教授）

4月13日（第９回）　「健康保険証券の注釈」東京大学　山下友信教授・
京都大学　洲崎博史助教授

6月29日（第10回）　「健康保険証券の注釈」東北大学　山本哲生助手
「不慮の事故の定義」東北大学　吉原和志助教授

**研究助成決定**

①「日本における交通事故対策と事故処理」

大阪大学助教授　三浦 利章　　20万円

５月に上海で行われたシンポジウム（主催：太平洋保険公司、協力：日本賠償医学会）の渡航費用助成。シンポジウムには、中国政府の交通管理部門、交通事故処理に関与している法医学者や弁護士、保険会社職員等約100名が参加しました。

②「激動期における消費者法の国際動向」

立命館大学教授　長尾 治助　　50万円

８月に立命館大学で開催される国際セミナー（主催：立命館大学法学部、国際消費者機構、近畿弁護士連合会、大阪弁護士会、京都弁護士会）の開催費用の助成。

**『注釈自家用自動車総合保険約款』作成中**

『注釈自家用自動車総合保険約款』は、昭和55年から平成元年にかけて行われた、当財団主催の自動車保険約款研究会の研究成果をまとめたもので、このたび、有斐閣から上下２巻で出版されることになりました。早ければ年内にも刊行される予定です。

# その他

・５月11日に会計監査、25日に決算理事会を行いました。また、平成６年度事業案内パンフレットも完成し、助成応募要領とともに社会福祉関係の団体に配布しております。

・当財団評議員の岡本則一氏（安田生命保険相互会社会長）が６月３日に亡くなられました。ご冥福をお祈り申し上げます。

以　上